

<p>国鉄改革完遂！ 当たり前の労働運動を 前進させよう！ JR 東海労に 結集しよう！</p>	<p>J R 東海労</p>	<p>静岡</p>	<p>J R 東海労働組合静岡地方本部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地 N T T 054-284-3608 発行責任者 山本繁明 2009年2月6日 No. 3</p>
--	-----------------------------	-----------	--

東海労ニュースNo. 1204に対して静岡支社が

「目に見える形で姿勢を見せろ」と要求！？

『掲示は剥がさない』これが我々の姿勢だ！！

またしても静岡支社が本部発行東海労ニュースを職場掲示する前に介入してきた。「地本の見解を聞かせろ」「内容において認識が違う」「地本の姿勢を目に見える形で示せ」などである。つまり、不愉快だから、気に入らないから、掲示を貼るな！ということなのか！？

沼津運輸区分会が職場で集会を開催したのは、「09春闘を各分会から議論を積み重ねて闘っていこう」との中央本部方針に基づいて実現したことである。それを「会社施設の使用そのことを闘争目的として許可を求めたのなら許せない」などと敵対意識を剥き出しにしてくる支社側の姿勢とは何なのか？職場集会には現場管理者も立ちあって、本部オルグがおこなわれていることを現認しているにもかかわらずである。これは、会社の「職場での労働組合活動は認めない」という考え方が根底にあるに違いないからであろう。

支社は「ルールを守れ！」と憤慨する前に己を省みてほしい。業務委員会で確認した職場設備改善はちゃんと実現されていますか？